

秋田県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (国内22例目)

【概要】

- ・秋田県大仙市 採卵鶏 約400羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

※鳥インフルエンザの発生リスクは5月の連休頃まで続きます。

※小規模農場も例外ではありません。

生産者の皆さんはくれぐれもご注意ください。

＜農場周辺及び農場内の水場への対策＞

※これまでの発生農場の多くで、

- ・農場の近隣に野生の水鳥類が飛来する可能性がある池や川等の水域が確認！
- ・飼養衛生管理区域内に水域が所在していた事例が確認！

→家きん舎へのウイルス侵入防止には、野鳥や小動物等を飼養衛生管理区域に近寄らせないことが重要です。

そこで、

- ・飼養衛生管理区域内を直ちに再確認し、不必要な水場があれば水を抜きましょう。
- ・不可能であれば防鳥ネットを設置しましょう。
- ・農場の周辺に位置するため池等の水域において水抜きが困難な場合、テグス糸や忌避テープを張るといった取組を速やかに行いましょう。

①早期発見・早期通報

②家きん飼養農場の防鳥ネットの再度の確認、人・車両の出入りの厳重管理

③農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底等による農場へのウイルス侵入防止の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018